

三重県内の道路交通量の推移（令和6年10月）

令和6年10月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、

4地点で増加しました。最も増加したのは伊賀でした。

2地点で減少しました。最も減少したのは桑名でした。

○前年との比較

県内10地点のうち、

3地点で増加しました。最も増加したのは津でした。

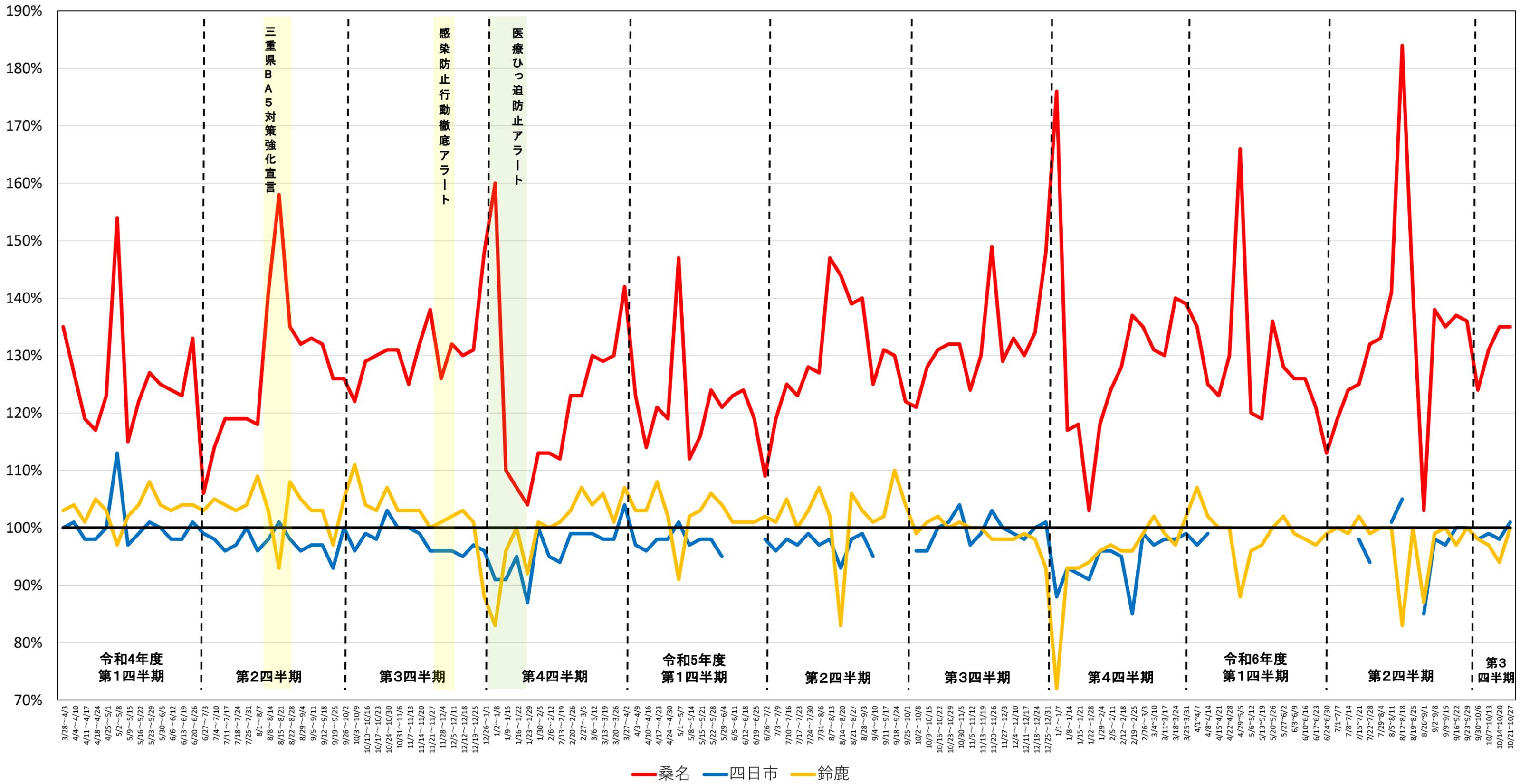
5地点で減少しました。最も減少したのは鈴鹿・尾鷲・熊野でした。

<県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R6.9)	前年比 (対 R5.10)
北勢	桑名	観光地周辺	-4%	+2%
	四日市	観光地周辺	±0%	±0%
	鈴鹿	観光地周辺	±0%	-3%
中勢	津	I C周辺	+1%	+5%
	松阪	I C周辺	±0%	-2%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+2%	+1%
	志摩	観光地周辺	欠測	欠測
伊賀	伊賀	観光地周辺	+3%	-2%
東紀州	尾鷲	I C周辺	-3%	-3%
	熊野	広域防災拠点付近	+1%	-3%

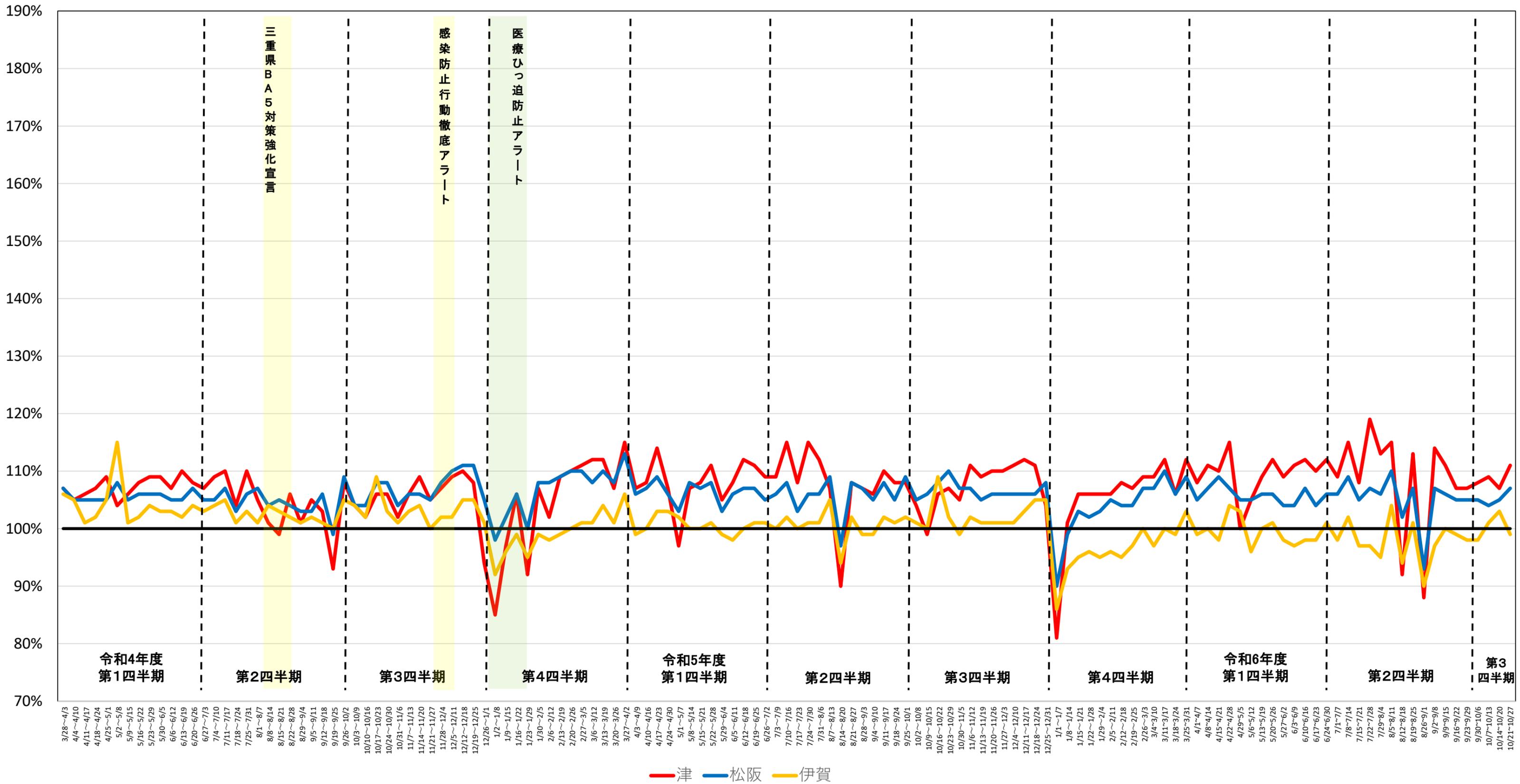
※各月の平均に対する増減としています。

交通量比率

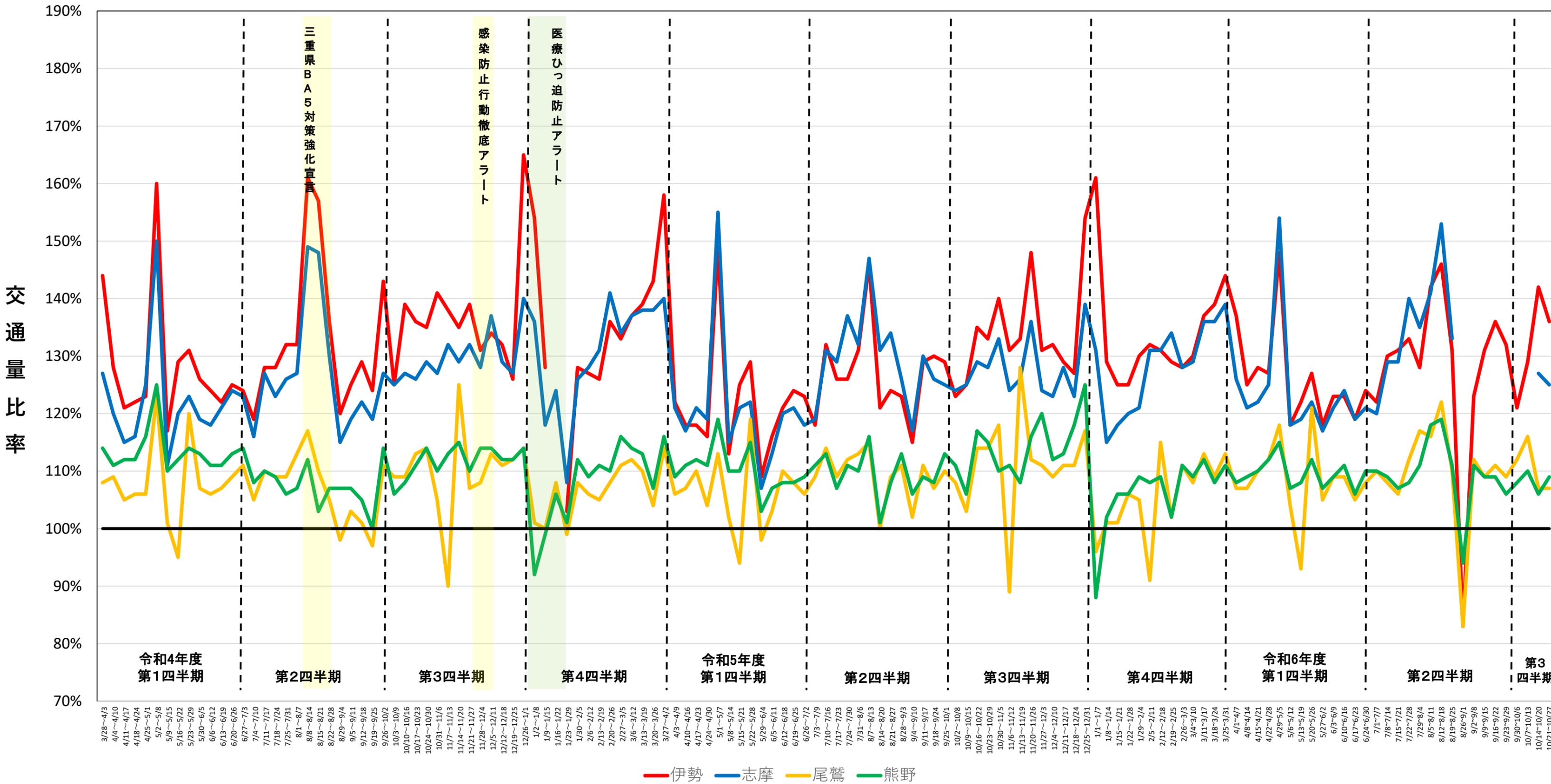


※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています

交通量比率



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています